


所在地:	大阪府茨木市松下町1番1号				
設立:	1953年8月				
ISO14001取得:	1995年11月	ISO14001最新更新:	2010年8月		
主要製品:	プラズマディスプレイ				
環境コミュニケーション:	10年度				
情報開示:	1件	工場見学:	0名	地域貢献活動:	5件
問合せ:	環境管理チーム		TEL:	072-624-7204	

ごあいさつ

この茨木地区は、尼崎工場で製造されたPDPパネルをテレビセットとして組立てる生産活動と、新規のPDPパネル開発という非生産活動を行っています。そのため、PDPパネルを生産する尼崎工場に比べると、使用するエネルギーや扱う化学物質の量も少なくはありますが、「地球環境との共存」を使命に、テレビセット生産設備やパネル開発試作設備の省エネルギー運転および高効率PDPパネルの開発によるPDPテレビの省電力化を推進しています。また、環境保全活動として、開発試作で使用する化学物質の排出移動量の削減にも積極的に取り組んでいます。今後も全従業員が「グリーン指標業界No. 1」という目標に向かって、事業活動を通じた様々な取り組みを邁進して参ります。



環境責任者

秋山 浩二

2010年度の環境重点テーマの取組み

目標	成果
産業廃棄物減量化の取組: 対前年度比 3.0%以上の改善 リサイクル率: 100%実施	対前年度排出実績比: 4.13%(改善率)を削減 リサイクル率: 100%を継続
CO2総排出量の抑制取組: 年間排出量を 25,956t以下 水資源使用量の削減取組: 2.5%以上の削減	CO2総排出量の抑制: 年間排出実績 23,859t 対前年度使用量実績比: 2.93%(年換算値)を削減
重点化学物質の排出・移動量: 2.0%以上の改善 排水・ばい煙の管理: 法又は自主基準値以下	対前年度排出・移動量実績比: 70%を削減 管理実績: 自主基準値以下で管理

製品・環境配慮ポイントの紹介

消費電力を大幅カット

フル・ブラックパネルⅡ

発光効率を高めた3D対応「フル・ブラックパネルⅡ」を搭載。年間消費電力量※1として約28%削減※2しました(42v型の場合)。高画質と省電力を高いレベルで両立。環境にも家計にも配慮した省電力設計※3です。

	50v型	46v型	42v型
年間消費電力量※1 (kWh/年)	171	151	140
定格消費電力 (W)	425	398	360
待機時消費電力※4 (W)	約0.1	約0.1	約0.1



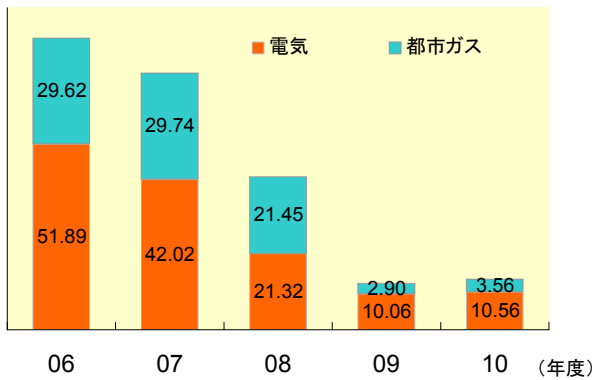
* 2005年製品の年間消費電力量は、JEITAガイドライン(省エネ法2008年度基準と同等)に基づき測定しております。

※1 2010年4月に改正された「エネルギーの使用の合理化に関する法律」(省エネ法)に準拠。スタンダードモードを標準状態として測定。
 ※2 年間消費電力量として。当社従来品VT2シリーズ、同V型比。
 ※3 消費電力(量)として。
 ※4 待機時消費電力はリモコン電源オフ時。

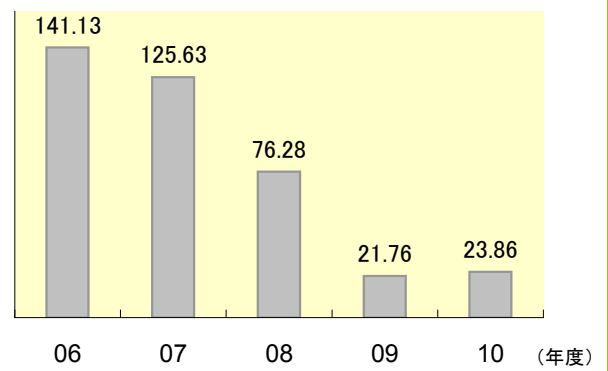
→製品情報: <http://panasonic.jp/viera/>

環境パフォーマンスデータ グラフ表示年 2010年4月1日～2011年3月31日

エネルギー使用量 単位:千kl



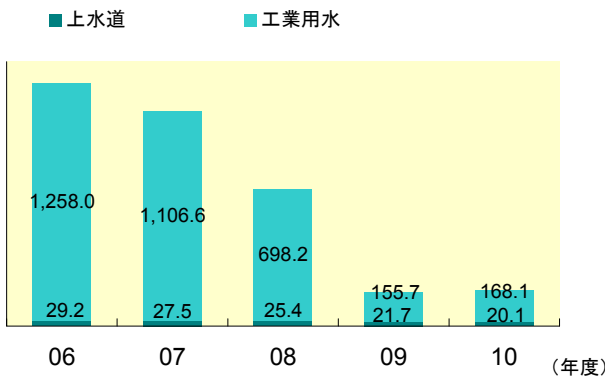
CO2排出量 単位:千t



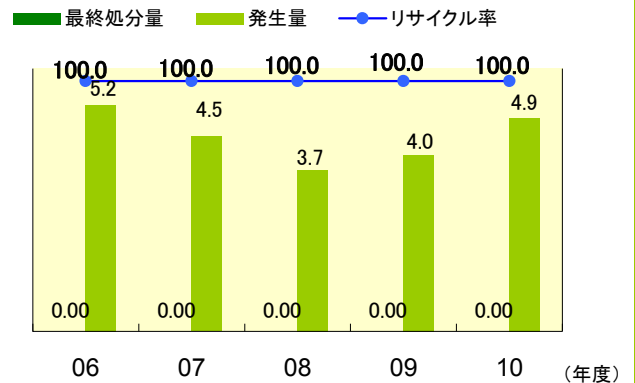
算出基準について

電機事業連合会「電気事業における環境行動計画」(2008年9月)に記載されている年度ごとの「使用端CO2排出原単位」を使用して計算。但し、2006年度以降は0.410kgCO2/kWhを固定して使用。

水の使用量 単位:千m³



産業廃棄物・有価発生物 単位:千t、%

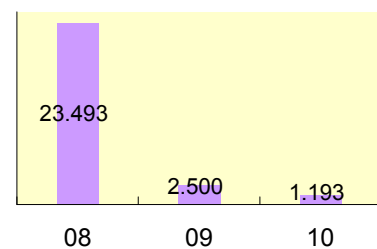


化学物質

10年度 マテリアルバランス



重点削減物質 排出・移動量



環境パフォーマンスデータの特記事項
報告すべき事項はございません。

パナソニックグループの工場化学物質管理について
http://panasonic.co.jp/eco/factory/chemical_substance/

環境法令等の順法状況 10年度

<大気汚染物質計測状況>

	単位	施設名	法令規制値	自主規制値	実績平均値	実績最大値	計測頻度
SOx	Nm ³ /h	N/A					
NOx	ppm	C13	150.00	120.00	24.50	25.00	2回/年
		C10	150.00	120.00	34.50	36.00	2回/年
		C11	150.00	120.00	28.50	29.00	2回/年
ばいじん	g/Nm ³	C13	0.10	0.08	0.01	0.01	1回/年
		C10	0.10	0.08	0.01	0.01	1回/年
		C11	0.10	0.08	0.01	0.01	1回/年

<水質汚濁物質計測状況>

	単位	施設名	法令規制値	自主規制値	実績平均値	実績最大値	計測頻度
COD	mg/l	N/A					
BOD	mg/l	N/A					
窒素	mg/l	N/A					
リン	mg/l	N/A					

<騒音・振動>

	単位	計測場所	法令規制値	自主規制値	実績平均値	実績最大値	計測頻度
騒音	dB	昼 A(北東)	60.00	60.00	55.00	55.00	1回/3年
		夜 A(北東)	65.00	65.00	54.00	54.00	1回/3年
振動	dB	昼 A(北東)	65.00	65.00	38.00	38.00	1回/3年
		夜 A(北東)	60.00	60.00	33.00	33.00	1回/3年

法令規制値: 法または条例および協定の規制する値

N/A: 法令規制対象外の項目

法令規制値超過について

報告すべき事項はございません。

指導、指摘事項に対する改善状況

指導、指摘事項	改善対策
報告すべき事項はございません。	

環境方針

AVCネットワークス社 茨木地区 環境宣言

環境宣言

私達人間には宇宙万物と共存し調和ある繁栄を実現する崇高な使命が与えられている。我が社はこの人間に与えられた使命を自覚し、企業としての社会的責任を遂行すると共に、この地球がバランスのとれた健康体であり続けるために、環境の維持向上に万全の配慮と不断の努力を行う。

環境方針

AVCネットワークス社 茨木地区は、『パナソニックグループ環境宣言』に則り「地球環境との共存」をあらゆる事業活動の前提に、高循環型経営を実践し地球環境の保全に取り組むとともに、AVCネットワークス社の環境方針の下、プラズマディスプレイ事業活動において、環境保全と汚染防止の重要性を認識し、地球環境・社会環境・顧客環境に配慮・対応するため、全従業員で以下の項目を実践し、社会的責任を果たす。

1. 全ての事業活動、製品及びサービスに関わる環境への全ての影響を認識し、地球環境保全活動の強化と汚染防止活動を推進するために、環境マネジメントシステムを構築・維持し、全員活動により継続的改善を図る。
2. 立地する地域における、全ての有効な法律・規則・条例・協定を含む法的要求事項及び受入れを決めたその他の要求事項を満たすために、自らの規程を確立し遵守する。
3. 全ての事業活動、製品及びサービスに関わる環境側面の影響評価結果から、有意な環境側面を特定し、その中から下記重点課題に関する取組みを推進する。

(1)CO2削減の取組み

- ① CO2総排出量の削減:設備の効率的運用
2011年度目標 年間排出量 27,662トン以下

(2)資源循環の取組み

- ① 廃棄物・有価物発生量の削減:工程改善による排出物の削減、見直し
2011年度目標 前年発生量に対し3.0%以上の削減
リサイクル率 99.9%以上
- ② 化学物質の削減:工程改善による使用量と化学物質の見直し
2011年度目標 大阪府化学物質管理制度に基づく
VOCの削減 : 2.0%以上

- ③ 水使用量の削減:生産プロセスの革新
2011年度目標 前年使用量に対し2.5%以上の削減

(3)地球市民活動の取組み

- ① 地域清掃、環境家計簿などのエコリー活動の推進(在籍者の80%以上が参画)
- ② 全従業員への環境教育の実施

4. この環境方針を達成するために環境目的・目標を設定し、内外の変化が発生した場合には見直しを行う。
5. 全従業員、又は構内へ常駐し働く全ての人へ環境に関わる認識を高めるため、定期的に教育、訓練、要求事項の伝達を実施する。
6. この環境方針について、全従業員又は構内へ常駐する全ての人へ周知を図るとともに、一般の方々にも公開する。

2011年 4月 1日

パナソニックプラズマディスプレイ株式会社
代表取締役専務 村上 勇雄

AVCネットワークス社 映像ネットワーク事業グループ
茨木工場 工場長 佐藤 憲司

環境負荷削減の取り組み事例

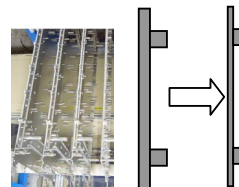
◆省エネルギー(CO2)削減の取組み

- エリア空調機運転時間変更及び停止
- 焼成炉待機運転状態及び停止
- 純水製造装置停止 …等

※大きな取組みから小さな取組みまで、少しでもCO2の削減に貢献する様に努力し、活動を継続しております。

◆ゼロエミッション(廃棄物削減の取組み)

- アルミシャーシ厚み変更による廃棄量削減 (1.5 ⇒ 1.2 Δ0.3)
- 電源プリントパレットの変更(木 ⇒段ボールパレット)
- 梱包材見直しによる廃棄梱包材削の削減(Δ5%)
- 85吋・103吋 金具梱包箱の通箱による段ボール廃棄量の削減



◆水の使用量削減の取組み

- トイレ水使用量の削減

◆化学物質削減の取組み

- エタノール・アセトンの使用量の削減による環境負荷の低減

環境コミュニケーション事例

●地域コミュニケーション(寺子屋)

行政の依頼を受け、周辺地域小学生やその保護者を中心に企業紹介や、自社の環境取り組みなどを紹介し関心を持ってもらう活動をしています。(下写真)



●工場周辺清掃活動(右写真)

例年、環境取組みの一環として年3回、会社周辺道路・接続する「桜公園」の清掃活動に取り組んでいます。行政主催のものも併せ、2010年度で12年目となり恒例行事として定着しております。



緊急事態への準備と対応



考え方と訓練計画 (上記写真はタンクの破損による模擬緊急対応)

緊急事態のリスクマネジメントの観点から緊急事態発生リスクを評価し、発生要素ごとに発生予防処置及び対応手順を規定しています。

又、年度毎に対応手順に基づく模擬訓練を行い、緊急時の発生に備えています。